

# 1. 事業の目的

- ・ 交通の円滑化
- ・ 安全で快適な歩行空間の確保
- ・ 沿道環境の改善

一般国道1号は、東京都中央区日本橋を起点とし、横浜市、小田原市、清水市、名古屋市、四日市市および京都市を通過し、大阪市に至る延長約570kmの主要幹線道路で、神奈川県内においても横浜・川崎地区と小田原地区を連絡する重要な路線です。

横浜中心市街地に位置する戸部地区は、京浜急行線戸部駅を中心として、西区役所をはじめとする公共機関や事業所、商店、店舗併用住宅などの商業施設が建ち並ぶ既成市街地であり、本事業区間の前後区間は6車線の車道及び歩道整備が完了していますが、当該区間のみが4車線のためボトルネックとなっており、慢性的な交通渋滞が生じているうえに、狭隘な歩道により戸部駅付近では歩行者と自転車が輻輳しています。

本事業は、京浜急行線戸部駅から国道16号との浜松町交差点までの延長約700mの区間を4車線から6車線に拡幅し、交通の円滑化、沿道環境の改善を図ります。また、歩道幅員を2.5mから5.5m（環境緑地帯含む）にすることにより、安全で快適な歩道空間を確保します。

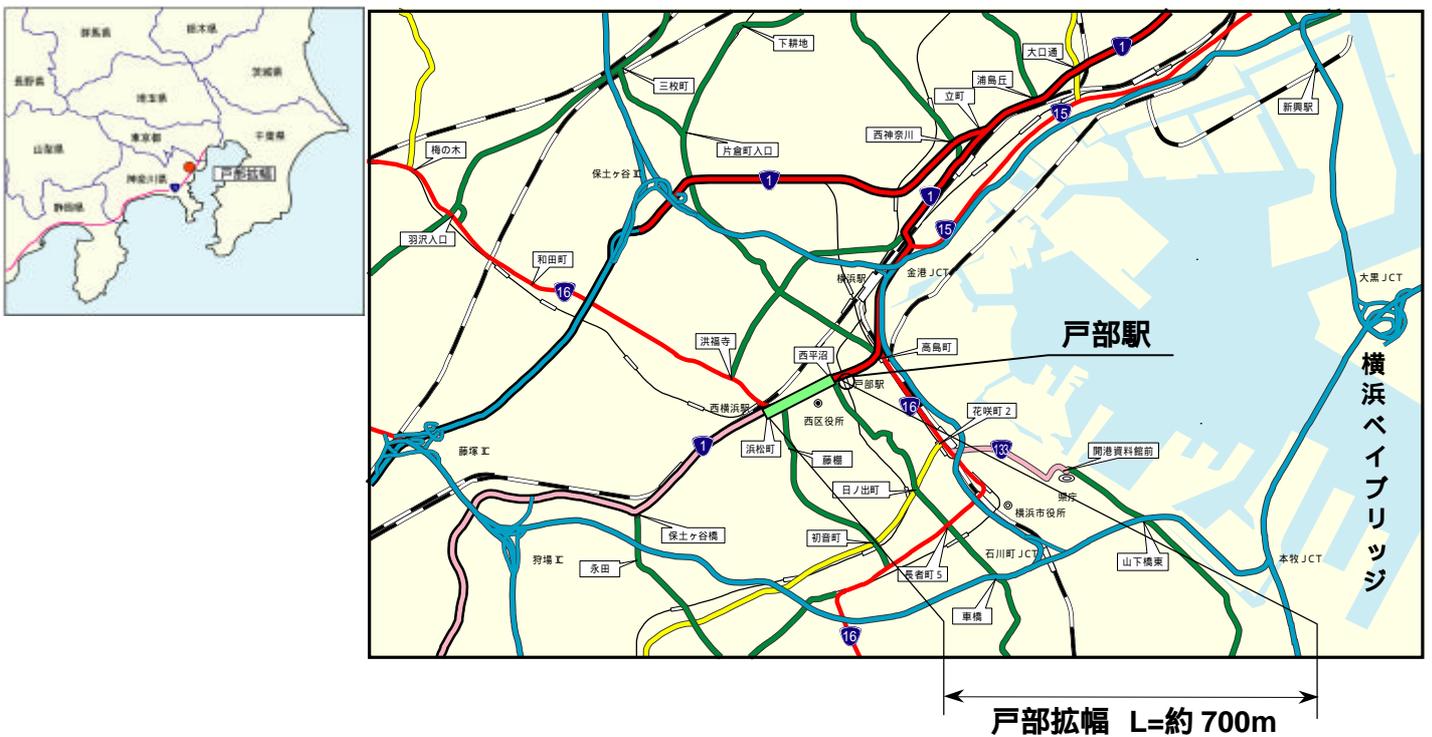


図-1 位置図